

中学生対象事業「ものづくりに挑戦！」

—陶器を作ってみよう—

実施年月日 平成15年7月29, 30日

○荒木規, 日比野寿, 玉岡悟司, 松原孝至, 土本順造, 澤岡織里部

目的

ろくろを使って実際に陶器を作ってもらい、製品が完成されるまでの数々の工程を体験してもらうことに主眼をおき、1つの製品が出来上がるまでには、どれほどの時間と手間が掛るかを知ってもらう事と、焼成温度の違いによる強度の比較やSEMを使った陶器破断面の微構造観察など、日常使っている陶器類を科学的視点からも理解してもらうことを目的とした。

内容

1. 成形

陶器を作る成形方法には、ろくろ成形、たたら作り、手びねり等、色々な方法があるが今回はろくろ成形で作品を作った。

出来上がった作品を半乾き状態にした後、仕上成形を行い今度はしっかり乾燥した。



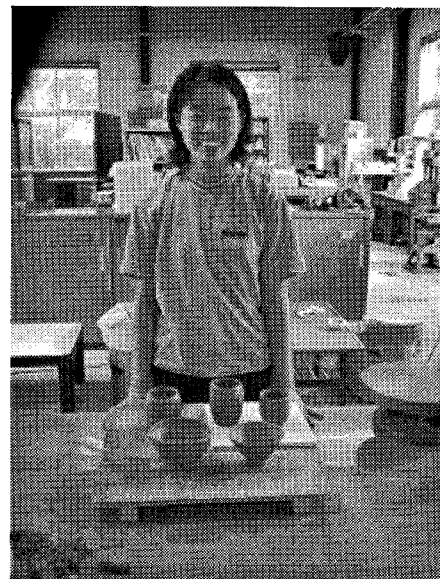
ろくろ成形



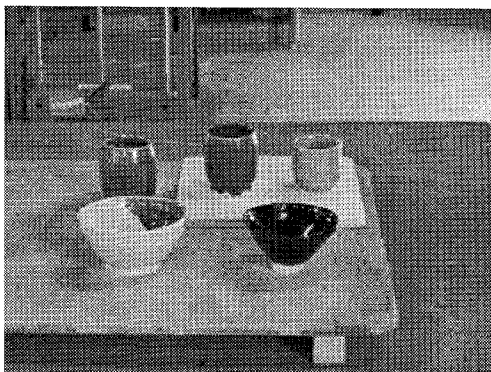
仕上成形

2. 焼成

乾燥した作品を800℃で仮焼成した後、釉薬を掛けた物を1250℃で本焼成して完成作品が出来た。



仕上成形後の作品



完成作品

まとめ

今回は2日間という日程で陶器作りを行ってもらったが、全工程を体験してもらうことが出来なかった。

しかし、陶器作りの楽しさや難しさは感じ取って頂けたと思う。